



第119号



発行：西郷村企画開発課

印刷所：ワタベ印刷所

西郷村の人口及世帯数

(53. 4. 1 現在)

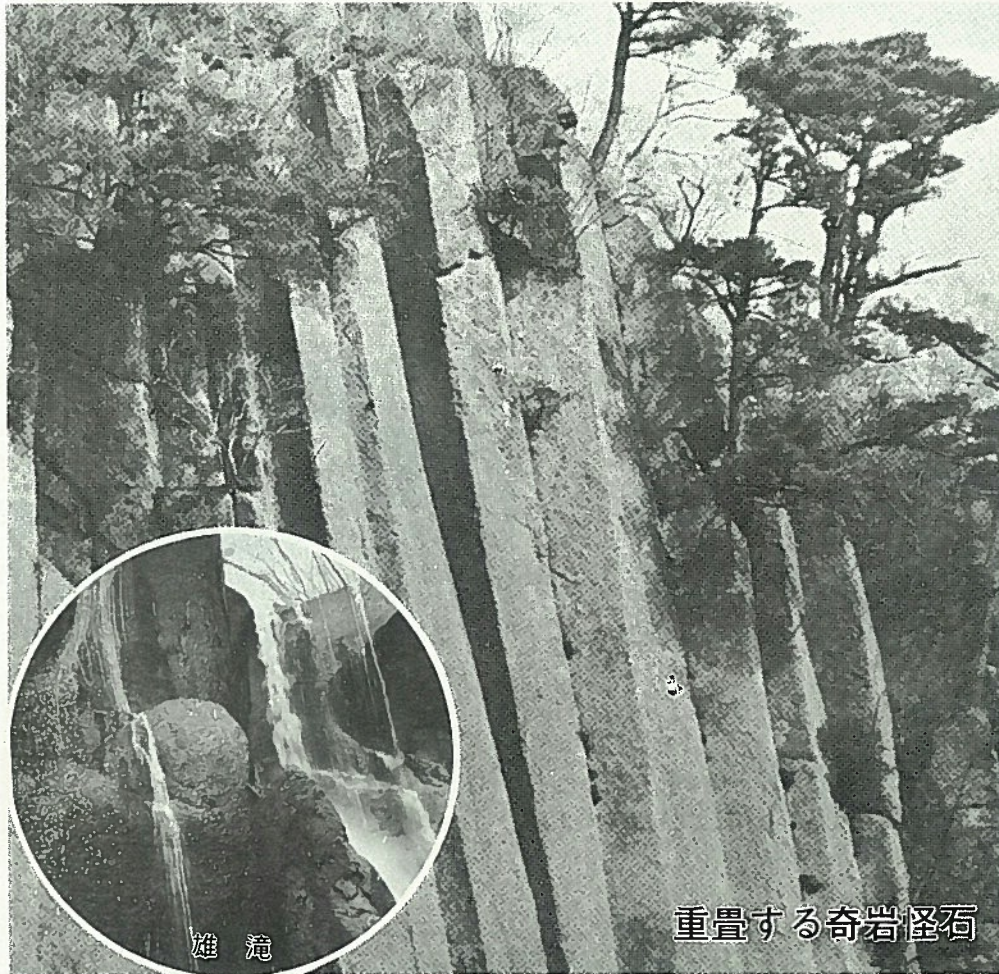
世帯数 2,767戸 (-27)

人口 12,062人 (-110)

男 6,004人 (-46)

女 6,058人 (-64)

昭和53年 5月1日発行



史跡 名勝めぐり その三

重畳する奇岩怪石

楽翁溪

千歳川に沿って山路を進むと、やがて視界が開け山合いの小さな平地に出る。むかし、城主が花見した所で「お殿場」という。

ここより眼を山上に移すと、峨々たる岩石が天をついてそびえ、重畳する奇岩怪石が危く木を支えて、まさに天下の奇観である。中程に進むにつれ、険崖いよいよ高く、中空をきつてそそり立ち奇怪な岩塊に松が緑を添えて景観一層高まる。

春はやしお、秋は紅葉日に映えて満山彩雲をただよわす。溪中には九十九滝があり、不動滝、鉄砲滝、雄滝、雌滝などが特に有名である。

古来、「小耶馬溪」をもって称せられ、風流のたしなみが深かった楽翁が好んで遊覧した。よって楽翁溪という。

雄滝

# 西一中新築完成!!

## || 施設の充実は東北 ||

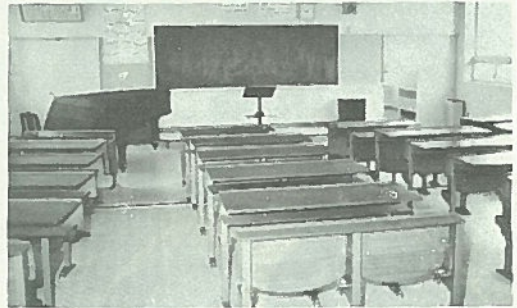
昭和五十年、十月十三日、第一期新築工事の地鎮祭が行なわれて以来、第二期、第三期と行なわれてきましたが、あとは周囲の環境整備を残すだけとなり

昭和五十年、十月十三日、第一期新築工事の地鎮祭が行なわれて以来、第二期、第三期と行なわれてきましたが、あとは周囲の環境整備を残すだけとなり



西一中全景

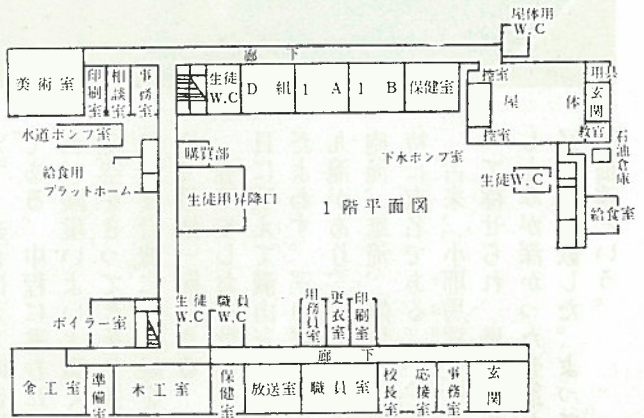
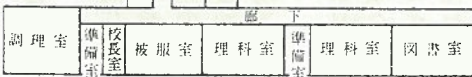
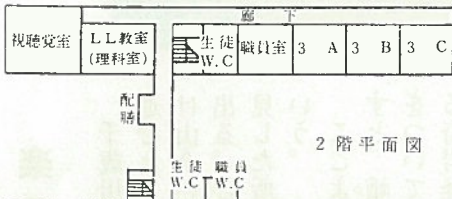
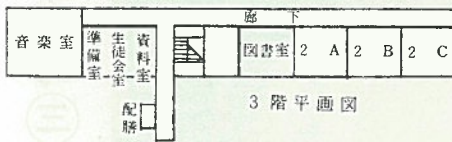
校舎は、第三期工事まで四億二千九百六〇万円が投じられ、鉄筋コンクリート三階建、建築延面積は四、〇六七・六平方メートルあります。普通教室は十二で、語学室、視聴覚室、美術室、理科室、図書室などの特別室は十五を備え、各教室は最新の設備が施され、施設の充実ぶりは東北一の折り紙がつけられています。これからは、これらのりっぱな施設に恥じないように、先生、父兄、生徒が丸となって、勉強、スポーツにはげみ、強く、正しく、明るい生徒として、この学び舎をはばたいて行ってもらいたいです。



▶ 音楽室  
◀ 被服室



校舎平面図



# 給食センター執道に乗る!!

## 近々米飯給食実施

給食センターの建設が昨年の十月に着工してから、建設が急ピッチで進められていたがこのほど完成し、業務が開始さ

れました。

同センターは熊倉小学校の裏庭に建てられ、鉄筋コンクリート造(一部二階建)、建築延面積



給食センター全景



給食センター内部

は四百二十一平方メートルで、最新鋭の設備を備えた近代的な建て物です。

給食センターを建設することになりましたのは、村内の各小・中学校の給食施設が十五年近くも経過し、順次改修、更新の時期にあり、一部については不衛生な面もありましたので、総合的に判断してセンターの建設に踏み切りました。

現在の各小・中学校の給食は完全給食と弁当だけを持参する補食給食の二つの方法がとられています。今後センターでは水飯設備を整え、米飯給食を今年九月頃までには実施する予定でいますので父兄の皆さん、並びに村民の皆さんのご協力をお願いします。

## 佐藤村長農議会会長に選ばれる

### 盛大に就任祝賀会開催される

去る四月十五日、佐藤村長の農議会会長に就任された佐藤村長は、式には会長就任のお祝いと今後の活躍を期待するため、農議会委員、村会議員をはじめ各種団体、米資の方々など約百四十名が出席しました。これは、昨年十一月以来、前会長が空席になっていたため、

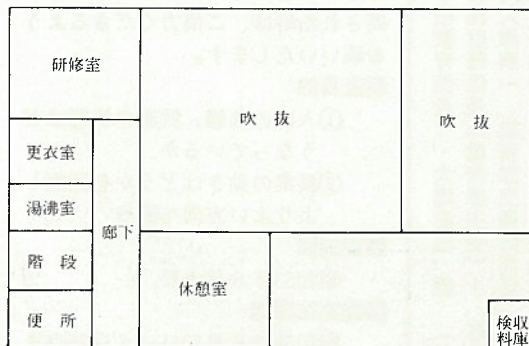


会長に佐藤副会長が満場一致で選ばれたための祝賀会です。

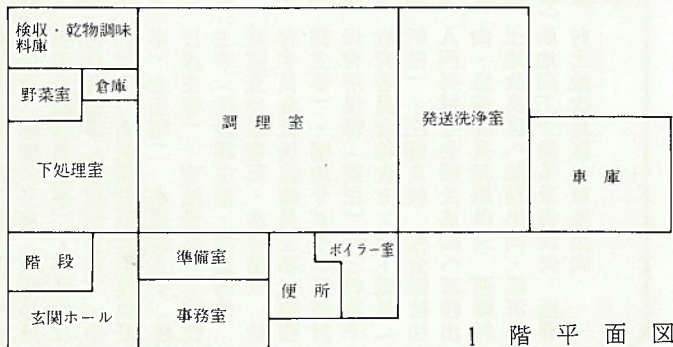
農議会委員等は、各市町村の農議会等から指名された委員から構成され、その仕事は農政全般にわたり、幅広く活動しています。

現在、農業は多難な時に直面しており、佐藤村長の農議会再建にかけると、各方面から期待されています。

2階平面図



1階平面図





先月行なわれた区長会

五十三年度の行政区長が決まりました。  
 区長は村と村民との間を結ぶ大きなパイプ役で、この連絡をスムーズに行なうため一年間お骨折りをいただきます。  
 区長の皆さんには、五十三年度の事業を進めていくため、又いろいろな調査や報告などをお願いすることもあります。区長の仕事も行政が多様化するにつれ、ますますいそがしくなっていますので、村民の皆さんも協力して区長さんの仕事を助けましょう。区長さん本当にご苦労さまです。

# 新区長さん決まる！

## 村と部落を結ぶパイプ役

なお、区長会長には一の又の寺田繁雄さん、副会長には上羽太の和知恵二郎さんが選任されました。  
 新区長さんは次のとおりです。

### 昭和53年度行政区長名簿

行政区	氏名	戸数	行政区	氏名	戸数	行政区	氏名	戸数
米	鈴木 正七	201	上新田	相川 敏夫	185	芝原	秋山 政吉	67
長坂	鈴木 長市	47	下新田	佐藤 仲磨	284	一の又	寺田 繁雄	111
柏野	尾股 一郎	42	山下	鈴木 喜代二	56	黒森	相馬 千代吉	12
下羽	鈴木 勲	82	黒川	斎藤 義信	124	伯母沢	阿部 仲由	30
上羽	和知 忠二郎	56	原中	金沢 昭行	333	間ノ原	関谷 正	58
虫笠	白岩 喜七郎	47	原平	速藤 清	107	甲大平	大平 善道	34
鶴生	君島 尚正	44	牧場	筒井 佳余	34	赤淵	尾股 清衛	8
追原	有賀 光雄	108	下折口	鎌田 誠	111	中久保	緑川 勝美	6
真船	菊地 金太郎	81	上折口	石井 政義	136	真名子	猪越 幸雄	15
熊倉	遠藤 長三郎	133	川谷	渡辺 鶴寿	118	計		2650

### 役場職員の 人事異動

先月、次のとおり人事異動がありました。  
 (一)内は旧職名

鈴木森雄 総務課長補佐兼庶務係長(庶務財政係長)・近藤英爾 住民課長補佐兼福祉係長(福祉係長)・花安紀夫 住民課長補佐兼年金係長(防災交通係長)・伊藤亮二 経済課長補佐兼農林振興係長(農林振興係長)高崎武雄 建設課長補佐兼管理係長(工務係長)・安部正英 企画開発課長補佐兼企画調査係長(主任主査兼年金係長)・星房利 教育委員会社会教育課長補佐(管財係長)・中村良一 教育委員会給食センター所長(主任主査)・伊藤世義 住民課主査(経済課主査) 菊地誠 経済課主査(住民課主査) 我妻久子 総務課主事(住民課主事) 熊田公一 税務課主事(経済課主事) 村土地改良区へ兼務出向

新井忠好 建設課工務係長(建設課主査) 鈴木忠夫 水道課主事(建設課主事) 秋田勝雄 兼監査委員書記 水野由次 教育委員会公民館職員主事(税務課主事) 菊地サダ子 西郷村保育所保母(新任) 三村和子 教育委員会給食センター職員(新任) 佐藤貞義 社会福祉法人西郷村社会福祉協議会兼務出向 経済課長河越保夫 西郷村土地改良区へ兼務出向 西郷村土地改良区へ兼務出向

### 6月実施の

### 「住民意向調査」

ご協力をお願いします

近年のめまぐるしい情勢は、私達の生活に大きな変化をもたらしております。

そこで村では、各種の情勢を把握し、良りよき方向へ進んでいきたいと思っておりますので、調査員がお宅を訪問された時は、ご協力くださるようお願いいたします。

#### 調査目的

- ①人口の動態、就業の状態はどうなっているか
- ②農業の動きはどうかを把握し、よりよい方向へ進む

#### 調査期間

昭和53年 6月 1日

#### 調査実施期間

昭和53年 6月10日～6月25日まで

#### 調査対象

村内全戸数

#### 調査内容

1. あなたの家族について
2. 就業について
3. あなたと村について
4. 農業について
5. 生活環境について

農業委員会からのお知らせ

昭和53年4月

西郷村農業委員会

昭和53年度 農作業労賃協定表

今年の農作業労賃協定額を下記のとおり決定しましたからお互いに協定額を守りましょう。

作業名	区分	単位	協定額	摘	要	
人	一般作業	1人当り	3,000 <sup>円</sup>	賄1食付	男女同額とする	
	田植	1人当り	3,500	賄2食付	〃	
	水田除草	1人当り	3,500	〃	〃	
	稲刈	1人当り	3,000	〃	〃	
	脱穀	1人当り	3,000	〃	〃	
機	水田耕起	10a	3,500	賄1食付	土地の条件により勘案する	
	代かき	10a	4,500	〃	田植可能まで	
	田植	10a	4,500	〃	18箱を標準とする	
	稲	バインダー	10a	5,500	〃	1.圃場条件は基盤整備後の乾田を標準とする 2.圃場条件等で特に勘案する必要がある場合は当事者間で調整すること 3.耕耘深度は15cmを標準とする
		ハーベスター	10a	5,500	〃	
		コンバイン	10a	13,000	〃	
畑	耕起	10a	3,000	〃		

地力増進対策として稲ワラを田に還元

農業機械の共同利用の推進

水田標準小作料表

西郷村の標準小作料が昭和53年より下記の通り改訂されました。

注 上記標準小作料は、昭和45年10月1日以降に新たに小作契約を行った水田から適用されます。

西郷村農業委員会

区分	10アール当り標準小作料	10アール当り平均収量
上田	35,000円	480kg以上
中田	30,000円	420kg以上

農業者年金有資格者の加入促進

参加しよう赤十字

赤十字は人道・博愛・平和を目標に世界の各国と手を取りあつて、人類の幸せと世界の平和のために活動をつづけている奉仕団体です。赤十字社員が毎年三〇〇〇円以上納める社費によつてまかなわれています。

五月は赤十字運動月間です。一人でも多くの方が赤十字を理解し、赤十字社員にご加入下さいますようお願い致します。なお詳細については役場住民課までお問い合わせ下さい。

献血にご協力を!!

五月二十三日(火)

献血バスが来村致しますので昨年同様皆さま方のご協力をお願い致します。

日程 五月二十三日

場所 午前10時〜10時50分/川谷婦人ホーム  
 午前11時10分〜11時45分/長谷川機械製作所  
 午後1時〜1時50分/種畜牧場事務所前  
 午後2時〜3時30分/上野原やまぶき荘前  
 午後4時〜5時/役場前

こまっっている方はいらっしやいませんか!?

行政相談へ無料・秘密厳守

◎役所の仕事について

■処理を早くしてほしい。■説明に納得できない。■手続きの方法がわからない。■このようにしてほしい。などの相談や意見を受けて、その解決や実現をはかるお手伝いをしています。申し出は口頭、電話、手紙でも結構です。お気軽に申し出て下さい。

※行政相談委員

西郷村大字小田倉字前山一番地 宮城彌 ☎5-1856

# ↑恵れないこの子らのために↑

## ▼親の会結成▲

### 皆さんの理解と協力を!!

「恵れないこの子のために、小さな幸福を得るために」この子らの将来のために「を相言葉に去る二月二十三日、『西郷村心身障害児(者)親の会』が結成されました。

結成された『親の会』(略称)は恵れない子供を家庭内に持つ両親あるいは現在養育している兄弟などを会員として発足しました。

今後の活動としては会員相互の交流親睦を図ること、恵れない子供のための制度をより多くの人々に知ってもらうための啓発

活動等を実施して行きたいと考えております。

『親の会』は発足したばかりまだまだ小さな会ですが皆さんの温かい御理解と御支援を受けつつ「自分の足」で立つてゆきたいと考えております。

「自分の力で、自分の力」で立つてゆく、これは私たちの願望です。私たちの声なき声です。

結成総会では次のとおり役員が選出されました。村内の「恵れない子供を持つ両親、養育者の方、ひとりでも多くの仲間が

集うことを願っております。ひとり悩むことなく「親の会」に生の声としてその悩みをお寄せ下さい。

皆さんで手をとり合い励ましてゆきましょう。!!

親の会事務局・役場住民課  
内 五—三三(内線3031)

### ▼役員名簿

- 会長 久保田英治(追原)
- 副会長 須藤 幸男(由井ヶ原)
- 理事 鈴木 義勝(柏野)
- 渡辺 武(下羽太)
- 金田 浅光(折口原)
- 河越 良平(原中)
- 力丸 清(下新田)
- 池沢 兼吉(黒川)
- 相川 清(上新田)
- 監事 小針 好栄(米)

# 俳句川柳

裏話とは違っていた人間味  
文字  
裏切の杭一本が胸を突き  
照子  
見えすいた嘘もまじった  
酔石  
裏ばなし  
本物を刺って悪女の書いた眉  
秀石  
衿あしを刺り上げ女武装する  
教恵

剃髪の尼には惜しい若い肌  
清正  
剃る手まだ不安と知った  
客の汗  
六郎  
喝采に裏方も手を握り合  
ユキ子  
剃るほどもないあごひげ  
をよくさすり  
キヨ

源次郎  
母となりし娘の残したる  
公一  
雛飾る  
卒業子大座を占め農計  
東仙  
容あれどみな同じなる雛  
かな  
一貫子  
月の夜の雛に音の無き姿  
桃晴  
末の娘の肩まろやかに卒業す  
千代子  
春眠にこけしの瞳黒ぐら  
清一

## 国民健康保険が3月中に

### 支払った医療費等の状況

区分	件数	支払額	支払額の対前月増減		備考			
			円	円				
医療費	入院	92	10,974,401	△ 1,023,546	3月中に納入された国保税			
	入院外	2,192	10,373,502	△ 34,913				
計	歯科	266	1,177,827	△ 132,153	高額療養費			
	計	2,550	22,525,730	△ 1,190,612				
助産費	10	580,000	△ 140,000	育児手当金	1	5,000	0	
葬祭費	9	90,000	△ 20,000	合計	2,602	24,966,458	△ 1,351,974	円 12,268,810

## 村のおめでたかなし

おめでた  
氏名 保護者 部落  
海老名ヨシ子(武雄) 上羽太  
橋本卓也(清志) 原中  
向井洋子(勇) 一の又  
仁平博司(孝行) 谷地中  
鈴木宏明(世明) 柏野  
湯田郁恵(久和) 下羽太  
小林憲幸(道直) 下新田  
五十嵐昌子(善栄) 虫笠  
佐々木圭一(忠夫) 下新田  
越前啓子(六郎) 原中  
藤田雅典(典夫) 山下  
飯塚志保(近司) 山米  
高内康広(敏夫) 下新田  
菊地裕一(吉郎) 下新田

おめでた  
氏名 保護者 部落  
石井秀明(勝夫) 熊倉  
大倉千春(修) 虫倉  
木村景子(力) 米笠  
近藤修一(徹) 下羽太  
晒名裕子(克弘) 芝原  
君島美鈴(澄雄) 柏野  
高木寿仁(春雄) 川谷

かなし  
氏名 年齢 部落  
佐藤信春 82歳 真部  
根本幸子 2歳 折口原村任  
八島サダ子 64歳 やまぶき荘  
村越トラ 75歳 やまぶき荘  
鈴木ロク 83歳 さつき荘  
山崎ミネ 85歳 熊倉  
森イネ 75歳 真名  
小林レン 65歳 原中  
大倉菊之助 80歳 虫倉  
奥山新吉 71歳 上折口  
黒田清 71歳 川原

# 文化戦だより

## 西郷の産馬 ⑩

ここで、今まで知られていなかった軍馬関係資料を見てみよう。前述した通り、軍馬の資料の大半は終戦と共に灰じんととなり、資料といえば、そこに勤務していた人々の頭や体に残るのみであった。

ところが、今回の村史編さん



草をはむ軍馬

にあたり、種々の新資料が発見された。「牧手手帳」や岸秀次氏の写真などがその主なものである。加えて、役場文書や「西郷村郷土史」にもその残余が発見された。惜むらくは「軍馬」は国家的機関であったため、村行政とはほぼ無関係状態で運営され、細部資料が残らなかつたことである。

今回発見された資料は、軍馬傭人の雇用に関するものと、軍馬用地内の牧草盗採に関するものである。

### 記

- 一、来ル三月一日ヨリ授業開始ニ付、当日迄二軍馬補充部白河支部ニ出頭スルコト
  - 但シ配属支部ハ採用人員ノ都合に依り変更スルコトアルベシ
  - 二、練習中ハスベテ軍馬補充部支部職員ノ命令示達ニ従ウコト
  - 三、練習中ハ所属支部付近ニ宿泊、又ハ住居スルコト
  - 四、洋服着用ノコト
- 牧草盗採、民間馬の無断放牧に関する資料は次のとおりである。

「来ル六月一日ヨリ当支部軍馬を各牧場へ放牧致候ニ就キテハ貴村内人民ノ飼養馬匹ニシテ支部牧場内ニ放逸シ来リ損害不少様聞及候ニ付、当部ニ於テモ嚴重ニ取締ラセ右様馬匹ハ悉ク警察署ニ引渡シ、損害賠償ノ手續キニ及ブ候間、乍御手数数村内人民へ取締方御厳達相成候様致度、此段及御依頼候也

明治三十四年五月二十五日」

白河支部長西端学から西郷村長横川時次へあてられた公文書である。

(つづく)

## 戊辰ごぼれ話

—その6—

「白河城は全く落城せしといえども、敗戦後の風説はもつぱら織人にして、疑惑にかられて無頼の者をして惨刑を行ひしこと往々はあるなり」

『会津様』……このように白河領の民は会津を畏敬する。『ええずさま』……村人たちは怖れと共に感謝をも込め、呼んだであらう。ところが、その『会津様』も、戊辰の役でその権威から全く失墜してしまう。容保の謹慎……会津追封命令

……白河城の落城……もはや市井にはたよるべきものとなかつた。

「近郷近在には種々なる流言が放たれて、人心怯々たる折柄、白河より逃走の敗兵山根各村に入り込み思うままの乱暴狼籍至らざるなく、それゆえ女子は何れも姿を見せず、跡に残りし老父母や男児のみたて、日中は土穴の中に身を潜めていでざりしゆえ、日中ともいえずも人一人いず、もの寂しく敗兵等は是を好機として己の目欲しきものを手当り次第に持ち出りぬ。これらの者は大抵不良の徒にして、従前は一定の業もなく、博徒無頼の徒なりしが、この機を利用して戦死兵の衣類をはぎ取りて兵士の粧をなしたる者にして、逃げ行く際、民家に火を放ちて焼き払いたれば、農民の住むべき家もなく、然も田植中のことなればその困窮一層酷しく、漸くにして田植を始むれば又又戦争となり田植する早乙女らの中に弾丸落下し、左右する内に田植の時期を失し、植付後の手入れも出来ざれば、稔りも至つて不良となり、僅かに数カ月の食糧を支うるさまにて実に悲惨な年なりき」

日、馬にひきずられ死亡したのもあったという。

白河城下の人々ははじめ「会津様」びいきであったが、戦争が始まり、長びく間に、会津への畏敬を失い、武士に対するうらみつらみが大きくなつたであらうし、不安と空腹でいつぱいであつたろう。自分たちを守つてくれるはずの「会津様」はひよう変し、官軍と共に家々に火をはなち、金めものを競うように強奪した。

女たちは家を放れ逃れていたが、男は死体の片付けや軍糧運搬に駆り出された。中には会津側の民兵として使用されたものもあつた。その中の生存者は、戸の内の戦いの模様を次のように語っていたという。

「戸の内での戦いに私は民兵として参加していたが、あまりにも戦闘がはげしく、にわかじたての兵であつたため、急に恐ろしくなり、低い石橋の下に身をひそめた。同朋や敵兵が己の頭上をさかんに通つていった。悲めいが間断なく聞かれた。つばぜり合い、そして銃声、身の毛のよだつ思いをこらえ、私はようやく助かつた」

西郷村から会津軍に加わり死亡した人数は不明であるが、戦間に巻き込まれ死んだ者も多くあつたと思われる。(了)

### 税務署だより

#### ◎相続と税金

相続税は、死亡した人の財産を相続や遺贈によつてもらったときにかかる税金です。

相続税の計算は、遺産総額から非課税財産や債務、葬式費用を差し引き、更に、基礎控除(二千万円と法定相続人一人当り四

百万円の合計額)を差し引いた残りの課税遺産額を各法定相続分に分け、それぞれの額に税率を掛けて税額を算出します。

〔例〕法定相続人が妻と子三人の合計四人であるときは、基礎控除額が二千万円十(四百万円×四人)＝三千六百万円であれば、相続税はかかりません。

また、相続人が死亡した人の人の配偶者の場合は、もつた

財産が、正味の遺産額の三分の一か、四千万円のいずれが多い額以下であれば、相続税はかかりません。

「鯉のぼりの季節」  
公衆感電事故がふえる時です。次のことに気を配り、喜びが悲しみにならないよう注意しましょう。

●竿が風等で倒れても電線に接

村民の皆さまの御協力により昭和五十二年度の西郷村連合青年会の事業もどことりなく終了しました。ここで、皆さまに五十二年度の事業報告をいたしたいと考えます。

- 七月 村青年球技大会、交通安全カンバン
- 六月 研修会、廃品回収
- 五月 西郷村連合青年会行事報告
- 四月 研修会、廃品回収
- 三月 村青年球技大会、交通安全カンバン
- 二月 ゴミ箱製作取り付け、サマーキヤンピングコン
- 一月 サート
- 八月 西白河郡青年球技大会、県体育文化祭
- 十月 西郷村第一回文化祭協
- 十一月 西郷村第一回文化祭
- 十二月 クリスマスダンスパーティ

### 活動する青年会

一月 西郷村第一回コミュニティづくり大会  
二月 研修会  
廃品回収事業では皆さまの御協力で多大の収益をあげ、一部でゴミ箱と交通安全カンバンを製作し、一部をその後の活動資金に充てました。

十月の文化祭の下準備には私たち青年も村の一大事業に一生懸命協力し、翌月の文化祭は大成功となりました。  
十一月中旬より十二月中旬まで行ったダンス講習会は農民研修センターと中央公民館で交互に行われ、多数の講習生を得、例年になくクリスマスパーティーを迎えることができました。

新甲子で行ったサマーキヤンピングコンサートには村内外から多数の参加者を得、楽しい一夜を過ごすことができました。  
八月の県体育文化祭には皆様より多大な寄附をいただき、楽しく、またエキサイティングな二日間を相馬地方で送ることができました。

手をとりの合い、生活改善や公民館設置運動等、身に迫まる問題を話し合い、好結果を得ることができました。  
こうした種々の活動を通してこれからもガンバリ続けて行く所存ですので、村民の皆様御協力を心よりお願いいたします。

しない所に……

◎鯉等の長さを考え、風で電線に触れないような所を選んで  
※ 万一、電線に触れる等、事故が発生、又は危険と思われるときは、最寄りの東北電力事業所にぜひご連絡ください。

☎313131

### 作品募集!!

第十回「かんぼ資金」  
写真コンクール

郵政省では運用再開二十五周年記念として、簡保資金融資施設を題材とした明るい作品を募集しています。

- 一、サイズ……カラーはスライド三五ミリ以上、白黒は四ツ切り(単写真、組写真いづれも可)
- 二、期間……昭和五十三年六月三十日まで
- 三、賞……入賞作品には賞金および賞品あり、なお応募者全員に粗品を進呈します。
- 四、作品の受付……郵便局の保険窓口

※くわしいことについては白河郵便局保険課TEL313304にお問合せ下さい。

白河地方広域市町村圏整備組合

### 消防職員を募集!

このたび、白河地方広域市町

村圏住民の生命、身体、財産を火災等の災害から守るため、職員を募集しますから、希望者はつぎの要領により応募して下さい。

- ◎採用人員……十数名
- ◎応募資格……高等学校卒業以上の者、または高等学校卒業程度以上の学力を有する者
- ◎年令……昭和三十三年四月二日から昭和三十五年四月一日までに生れた男子
- ◎応募期間……昭和五十三年六月一日(木)～昭和五十三年六月二十日(火)まで
- ◎申込先……〒961白河市字郭内二二一五二 白河地方広域市町村圏消防本部 総務課消防吏員採用係宛 ☎02482(2)2155・2156(申込用紙は役場総務課にもあります)

※その他、試験の方法、給与等については、消防本部、又は役場総務課まで問い合わせ下さい。

